

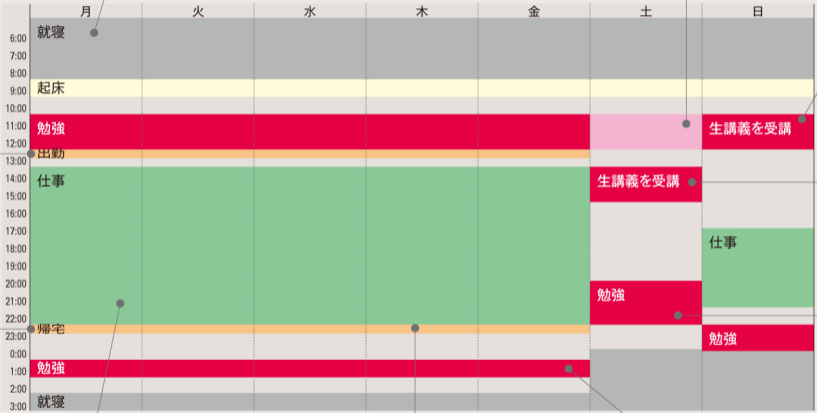
たまに、変に早い時間に起きてしまうことがあります。そんな時は可能ならば、少しだけ勉強して、もう一度寝るようにしました。

本来は、午前中にも調査士講座があるのですが、朝は苦手で、昼からの講義だけでも頑張りました。

測量士補講座は日曜午前だけだったので頑張って行きました。いつも遅刻してしまっていたのですが、山崎講師に笑顔で迎えていただき、助かりました(笑)

水道橋本校の周りは魅力的な店が多いので、帰り道のご飯が楽しみでした。普段のストレスを発散させるためにも、とことん誘惑に負けておくのも良いのかもしれません(笑)

休日は、勉強→勉強→眠くなったら寝る→2~3時間で起きたら、また勉強。の流れで、やれるまでやりました。この、寝て起きて勉強の繰り返し、最も効率的でしたので、オススメしたいです。



移動の電車内で過去問を解いたり、記述問題の暗唱をしたり、自ら作った公式の確認などをしました。

電車の中で過去問を解いたりしました。疲れているときは無理をせず、音楽やラジオを聴いてリラックスしました。

“電車内では択一、家では書式”が勉強しやすいですが、直前期になると、書式の勉強不足が目立ってきたので、電車内でも書式の勉強が出来るように工夫しました。記述問題の暗唱など、問題文からポイントのピックアップだけをしていく練習などです。

インプット講義の受講中は、とにかく択一の過去問をつぶしました。が、直前期はとことん書式の問題を解きました。

疲れている時は無理をせず寝ました。ただ、寝る前に少しでも勉強しておく、次の日、起きてからスムーズに勉強に向かえます。